						(26年度)							
事業コード	180		課コード	0302	会計	種別 一般会計			予算の	種類 ■	■政策	■経常	□なし
1. 事業の概要(PLAN)													
	①事業名	基本事業				実施計画への) () 有 ● 無		②部課名	市民生活部	市民活動支援	#
	③事業主体		集会所整備事業等補助の他(力金の交付	位置づけ	□我孫子		□湖北	□新木	□布佐	■全市	и т	
	5事業期間	●市 Oそ	OIE (~	④対象地区⑥担当職員数	山松珠丁		3 人	 (換算人数		0.3 人)		
(1)事業概要	⑦事業費	総事業費	10	00.344 千円	当該(開始)年	(当初)	29,	879 千円	(うち人件費	2	2,790 千円)		
	(人件費含む)	心于不良		,	<u> </u>	300 (1974) 7	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策 コード	41301	重点プロジェクト への位置づけ	重点 2	基本計画地区)有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)		
(0) B 46	ー 施策目的・			して取り組み、住みよい環境づら			地域の活動や	交流を促進し、身近	な活動拠点	を整備するため、	自治会集会施	設の修繕や整備	に対し支援する
(2)目的	展開方向	集会施設の改修・整備への支援を行うとともに、自治会やまちづくり協議会でさまざまなコミュニティ活動 事業目的 。 が行えるよう、情報提供や相談対応を充実します。 自治会集会所整備事業等補助金交付要綱に基づき、自治会から申請された集会施設の新設、増築若しくは修 自治会から事前に協議が出された新築事業、修繕事業、借地・借家事業、整備事業に対し補									BALL-1		
			日石云来云州空⊪事未寺畑助立文竹安嗣に盛りさ、日石云から中語された美云地故の射政、増定石しては修繕又は集会施設を設置するための借家若しくは集会所用地を確保するための借地に対し補助金を交付する。					日泊本がらず前に励識が出ていた初来ず来、吟稿ず来、目地・目みず来、正順ず来に対し情めまする。					助金として父1
(a) = ## + =													
(3)事業内容	内 容						100100000	せいへのたけい数					r
						当該年度 活動結果指標		補助金の交付件数			単位 件 表積値		
(4)達成目標(期待する成果)				票(期待する成果)		指標種類		指	標		単位	(5)現況値	(6)目標値
当該(開始)年度	補助金交付対象に	補助金交付対象に補助金を交付し、施設等の活動拠点の整備を支援する。						交付率			%	100	100
3 年後	補助金交付対象に	補助金交付対象に補助金を交付し、施設等の活動拠点の整備を支援する。						の交付率			% O	100	
最終(概ね5年後)	施設が整備され、	活動拠点の場として	活用している。			_						0	(
(7)事業実施上の課題と対応				幾器や備品などの買い替えが生じ、	自治会からの申請件数も増	加して代替案検討)有 ●無					
	おり、今後多額の経費が係る見込みである。										T-1	<i>t</i> - t	
	政	平成25年度	金額(千円)	政 内 容	^正 成26年度 金額(千円)	実績値(千円) 政	内	成27年度 _密	金額(千円)	政	サル2 	2 8 年度	金額(千円)
	策! 負担金及び交付	内 容 	11, 990	策: 内 谷 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	11, 180	策	日金及び交付金	谷	11, 78	策:			11, 78
	* 江蔵地自治会集 嘱託職員人件費	集会所建て替え助成st 費	全(平 15,000 909	嘱託職員人件費 * 高野山自治会館建て替え補助	909 5金 15,000	嘱託	托職員人件費		90	9 嘱託職員人	件費		909
実施内容 費 用													
予算(済)額 国庫支出金	補助率	<u>計</u> 0%	27, 899 0		27, 089 0 % 0	補助	<u> </u>	0 %	12, 68) 補助率	合 計	0 %	12, 689
県支出金 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	補助率 充当率	0 % 0 %	0	補助率 充当率	0 % 0 0 % 0			0 % 0 %		計 補助率 力 充当率		0 % 0 %	(
一般財源 その他の財源	□特会 □受益 □	□債務 □基金 ■その	12,899 の他 15,000	□特会 □受益 □債務 □基金		□───	会 □受益 □債務 [□基金 □その他		□特会 □受	益 □債務 □៛	基金 □その他	12, 689
(10) 人件費等 煙缸 大田			0. 3 2, 790		0. 3 2, 790				0. 1, 86				(
鳴託職員報酬額 臨時職員賃金額			909		909					0			(
事業費(予算(済)額+正職員人件費 (11)単位費用		1, 180. 35千円/件	30, 689	1, 299, 09千	29, 879				14, 54	9			12, 689
(事業費/活動結果指標) 2. 事業の評価(D0+CHEC	!K)	1, 100.00 1115 11		1,233.33 11	22 11								
評価項目			事前				事後評	価(評価結果に応	じ. 改善案	検討(拡充も含む	:))		改善検討
			会集会所整備事業等補	浦助金交付要綱に基づき、自治会			想定どおり						
(1)事業が今必要である理由		施設に対する修繕、	施設の借家、借地など	どに対し補助を行なう必要がある。			O②事前確認での想定どおりでなかった 						
背景は?(事業の必要性)						<想定どおりとした	理由/想定どおり~	でなかった原因>					〇不要
		N P O、市民団体等で		<その他の内容>		□①民間企業、NF			: <市実施	の具体的な内容・	必要性の理由	>	
必 要	■提供主	(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない						□②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層					
☆ 性 (2)市が実施する必要性は	□その他					□④市の支援が政策	促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した						
あるか?	(理由) 口市が主		り実効性が得られる	<その他の内容>	口⑥サービスの安定	⑤サービス水準が確保された ⑥サービスの安定供給基盤が確保された			I				
(1) 5/10 (1)	サービ	スが保証される	より、良質で安定した	E	□⑦その他 <その他の内容>								
	実現が	援することにより政 図られる	策・施策の目標の										
	□その他	参加・協働の内容	3	丁土の目体		•							
*	〇①事業計画時に				的な内容		協働の具体的な内			参加・拉	働の程度・内	容	
参 加 ・ 市民の参加や市民との協働 8	〇②事業実施時に			工人の共体	的な内容		協働の具体的な内 、考えられる場合に			別期待した以上	働の程度・内容	容	
協 工夫しているか? (体制づくり)	○③管理・運営に	こ市民の参画有り こ市民の参画有り		工人以共体	的な内容				0②当社		働の程度・内容	容	
	〇④市民の自主的 〇⑤市民と共同で	こ市民の参画有り こ市民の参画有り りな活動と連携してい	いる	上人の条件	的な内容				O②当社 O③当社	D期待した以上 D期待したとおり			〇要 〇不要
の (14年前 J くり) エ 夫	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他	こ市民の参画有り こ市民の参画有り 付な活動と連携してい で事業を実施	N a	上人の条件	的な内容				O②当社 O③当社	7期待した以上 7期待したとおり 7の期待以下			
協働の(体制づくり)	〇④市民の自主的 〇⑤市民と共同で	こ市民の参画有り こ市民の参画有り 付な活動と連携してい で事業を実施	Nā	上人の条件	的な内容				O②当社 O③当社	7期待した以上 7期待したとおり 7の期待以下			
の 工夫 大	●⑥その他 ○③市民と共同で ●⑥その他	こ市民の参画有り こ市民の参画有り 付な活動と連携してい で事業を実施	N a	取組む		参加・協働が		はその内容)	O②当社 O③当社	□期待した以上 □期待したとおり □の期待以下 た以上となった理			
	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし	に市民の参画有り に市民の参画有り 付な活動と連携してい で事業を実施 配慮の視点 をおしている	าธ			参加・協働が	《考えられる場合に	はその内容)	○②当社 ○③当社 <期待し	可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理 環境	出上が期待以下		
環	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし □①自然環境を与れる □②生き質別を意識	に市民の参画有り に市民の参画有り りな活動と連携してい で事業を実施 配慮の視点 上かしている 手している 最もしている	N a			参加・協働が	《考えられる場合に	はその内容)	○②当者 ○③当者 <期待し ○①想気 ○②想気	の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 ではなり ほどおりでなかった	出由/期待以下 着への配慮		〇不要
環	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし □①自然環境を名 □②生き級の共産等の	に市民の参画有り に市民の参画有り りな活動と連携してい で事業を実施 配慮の視点 上かしている 手している 最もしている	าธ			参加・協働が	《考えられる場合に	はその内容)	○②当者 ○③当者 <期待し ○①想気 ○②想気	可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理 環境	出由/期待以下 着への配慮		
環境 環境に配慮して事業を進めて	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし □①自然環境を共存 □②生き賀沼を簡組 ■⑤その他 <その他の内容>	に市民の参画有り に市民の参画有り がは一大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	N a			参加・協働が	《考えられる場合に	はその内容)	○②当者 ○③当者 <期待し ○①想気 ○②想気	の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 ではなり ほどおりでなかった	出由/期待以下 着への配慮		О ж
環	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他 <その他の内容> 該当の □①自然環境を共存 □②手質境例で ■⑤その他の内容> 該当のの内容> は、このでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	に市民の参画有りに市民の参画有りに市民の参画有りられた活動と連携している事業を 配慮の視点 上かしている 戦し貢献している 戦に貢献している	NS	取組む	内容	参加・協働が	家施した具体的な内	はその内容)	○②当者 ○③当者 <期待し ○①想気 ○②想気	の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 ではなり ほどおりでなかった	出由/期待以下 着への配慮		О ж
環	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし □①自然環境を共存 □②生き賀沼を簡組 ■⑤その他 <その他の内容>	に市民の参画有り に市民の参画有り がは一大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大			内容	参加・協働が	家施した具体的な内	はその内容)	○②当者 ○③当者 <期待し ○①想知 ○②を記し ○②を記して	の期待した以上 の期待したとおり の期待以下 た以上となった理 ではなり ほどおりでなかった	出由/期待以下 着への配慮		О ж
環	● ⑥ イの他 マン	に市民の参画有りに市民の参画有りない。市民の参画有りりない。 の	□①客観的なデー ■②現況値と比べ:	取組む 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない	内容	参加・協働が	r 変施した具体的な内 状況	容 〇①目標値達成	○②当者 ○③当者 <期待し ○①想覧 ○②想意 <想定ど	関期待した以上 関期待したとおり 関の期待以下 た以上となった理 を必まりでなかった原	曲/期待以下 竟への配慮 た (因>		○ 不要 ○ 要 ○ 不要
環境 環境に配慮して事業を進めているか?	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他 <その他の内容> 該当の □①自然環境を共存 □②手質境例で ■⑤その他の内容> 該当のの内容> は、このでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	に市民の参画有りに市民の参画有りに市民の参画有りられた活動と連携している事業を実施 配慮の視点 上かしている 戦し貢献している 戦に貢献している	□①客観的なデー ■②現況値と比べ: □③現選と比較:	取組む	内容	参加・協働が	状況 達成率(%)	なその内容) 容 〇①目標値達成 〇②目標値未達	○②当者 ○③当者 <期待し ○①想覧 ○②想意 <想定ど	関期待した以上 関期待したとおり 関の期待以下 た以上となった理 を必まりでなかった原	曲/期待以下 竟への配慮 た (因>		○不要 ○ 要 ○ 不要
環境 環境に配慮して事業を進めているか?	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他 <その他の内容> 該当 □①自然環境を生产 □②生き質境自 □③手質境負荷 ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし 現況値(a)(%)	に市民の参画有りいた。 に市民の参画有りのではできません。 で事業を実施 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□①客観的なデー ■②現況値と比べ □③現況値と比め □④適当な比較 同等の水準で	取組む 目標値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 家が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策	ク る目標値(と現況値の差)と	参加・協働が	状況 達成率(%) (f/b×100) 状況	容 〇①目標値達成 〇②目標値未達 <目標を達成した 〇①想定事業費	○②当者 ○③当者 <期待し ○①想想 ○②を ○②を ○○②を ○○②を ○○○○○○○○○○○○○○○○	の期待した以上の期待した以上の期待したとおりの期待以下 た以上となった理 環切 こと おりでなかった おりでなかった 原とどおりでなかった 原	他 一 一 た 一 で 一 で 一 で 一 で 一 で 一 で 一 で ー で ー で ー で	であった原因>	○ 不要 ○ 要 ○ 不要
環境 環境に配慮して事業を進めているか?	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他 <その他の内容> 該当 □①自然環境を生产 □②生き質境自 □③手質境負荷 ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし 現況値(a)(%)	に市民の参画有りりに市民の参画有りりで市民の参画直携 けっている 東京 を上述 でまま を また でまま を また で また で また で また で また で	□①客観的なデー、 ■②現況値と比べ差 □③現況値との対対 同等の水準で、 □①国・県助成制 ■②現有体制での	取組む 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない まが有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF 対応 □⑥受益	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担	参加·協働が 実績値(f)(%)	状況 達成率 (%) (f/b×100)	なその内容) ○①目標値達成 ○②目標値未達) - <目標を達成した	○②当者 ○③当者 ○○③想想 ○○②想定ど ○○②想定と ○○②想定と	の期待した以上の期待した以上の期待したとおりの期待以下	他 一 他 一 他 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	であった原因>	○ 不要 ○ 要 ○ 不要
環境 環境に配慮して事業を進めての配慮 (1)目標設定は適切か?	● ⑥ 4 の側 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	こ市民の参画有りは市民の参画有りのです。 に市民の参画を連携しているのでまます。 を表示しているのでである。 日標値(b)(%)	□①客観的なデー ■②現況値と比べ □③現況値と比較 同等の水準で □①国・県助成制 ■②現特体理費の □③維民間委託	取組む 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない まが有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF 対応 □⑥受益	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担	参加·協働が 達成社 実績値(f)(%) 実施社 実績値(g)(千円)	状況 達成率(%) (f/b×100) 状況 対事業費(%)	容	○②当者 ○③当者 ○○③想想 ○○②想定ど ○○②想定と ○○②想定と	期待した以上 関制待したとおり 関の期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった おりでなかった原 或となった原因>	他の配慮を た (因) ではおりでなが	であった原因> について かった	○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
環境への配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他 <その他の内容> 該当 □①自然環境を生力 □②生き質境を出 □③手質境的 ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし 現況値(a)(%) 100 対策実施によ 事業費(c)(千円) 29,879	に市民の参画有り に市民の参画有り りなで事業を実施 配慮の視点 正いる を表している 最近でである。 日標値(b)(%) 100 とる事業費削減額(d) (千円)	□①客観的なデー ■②現況値とと此べ: □③現当な比較が 同等の水準で □①現有体制での □②現有体制での □③3維持管理費の	取組む 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない まが有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF 対応 □⑥受益	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担	参加·協働が 実績値(f)(%)	状況 達成率(%) (f/b×100) 状況 対事業費(%)	容	○②当者 ○③当者 ○○③想想 ○○②想定ど ○○②想定と ○○②想定と	期待した以上 り期待したとおり りの期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった原 さどおりでなかった原 なとなった原因> 本数となった原因>	他の配慮を た (因) ではおりでなが	であった原因> について かった	○ 不要 ○ 要 ○ 不要 ○ 不要
環境への配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか?	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他 <その他の内容>該当なし □①自然環境を共存 □②生き物沼を常紹を第四を高を明確の。 ●⑥その他 <その他の内容>該当の他 <その他の内容>該当の他 ヌ況値(a)(%) □00 対策実施によ事業費(c)(千円) 29,879 事業費肖	に市民の参画有りりに市民の参画有りりで、市民の参画連携しているを主流の視点を表示している。 日標値(b)(%) 100	□①客観的なデー ■②現況値と比べ □③現況値と比較 同等の水準で □①国・県助成制 ■②現特体理費の □③維民間委託	取組む 日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない まが有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF 対応 □⑥受益	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担	参加·協働が 達成社 実績値(f)(%) 実施社 実績値(g)(千円)	状況 達成率(%) (f/b×100) 状況 対事業費(%)	容	○②当者 ○③当者 ○○③想想 ○○②想定ど ○○②想定と ○○②想定と	期待した以上 り期待したとおり りの期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった原 さどおりでなかった原 なとなった原因> 本数となった原因>	他の配慮を た (因) ではおりでなが	であった原因> について かった	○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
環境への配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか?	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他 <その他の内容>該当なし □①自然環境を共存 □②手環境負荷の他 <その他の内容>該当なし 現況値(a)(%) 100 対策実施によ 事業費(c)(千円) 29,879 事業費肖	に市民の参画有りに市民の参画有りのです。	□①客観的なデー ■②現況値と比べ □③現況値と比較 同等の水準で □①国・県助成制 ■②現特体理費の □③維民間委託	取組む 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 □⑤ PF 対応 削減策の実施 □⑦その	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担	参加·協働が 達成村 実績値(f)(%) 実統植 実績値(g)(千円)	状況 達成率(%) (f/b×100) 状況 対事業費(%) (g/c)×100	容	○②③当者 (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	期待した以上 り期待したとおり りの期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった原 さどおりでなかった原 なとなった原因> 本数となった原因>	自ノ期待以下 着への配慮 た (因) 費の削減対策に できなかっ	であった原因> について かった た原因>	○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 不 ○ ○ 不
環境への配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか?	○ ② 小市民の自主的 ○ ⑤ 市民と共同で ○ ⑥ 市民と共同で ● ⑥ その他 <その他の内容>該当なし □ ① 自然環境を共存 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	に市民の参画有り に市民の参画有り いで事業を実施 配慮の視点 を表している 最近でするですがしている はに貢献している はに貢献している はにでいる。	□①客観的なデーベーンででは、10回ので	取組む 目標値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 家が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 対応 同(⑥ 字益 削減策の実施 計算方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他	参加·協働が 達成社 実績値(f)(%) 実施社 実績値(g)(千円)	状況 連成率(%) (f/b×100) 状況 対事業費(%) (g/c)×100	容	○②③ 当	期待した以上 別期待したとより 別期待したとおり の期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった原 おりでなかった原 おりでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原	自ノ期待以下 着への配慮 た (因) 費の削減対策に できなかっ	であった原因> について かった た原因>	○ 不要 ○ 不要 ○ 不不要 ○ ○ 不不要要 ○ ○ 不不要要要
環境への配慮して事業を進めての配慮 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に	○ ② 小市民の自主的 ○ ⑤ 市民と共同で ○ ⑥ 市民と共同で ● ⑥ その他 <その他の内容>該当なし □ ① 自然環境を共存 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	に市民の参画有りに市民の参画有りのです。	□①客観的なデーベーンででは、10回ので	取組む 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない まが有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 □⑤ P F 対応 削減策の実施 □⑦その 計算方	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他	参加·協働が 達成社 実績値(f)(%) 実施社 実績値(g)(千円) <超過理由等>	状況 達成率(%) (f/b×100)	容 ②①目標値達成達の②②目標を達成した ○①想定事業費 ○②想定事業費 ○③想定事業費 ○③目標値以上同	○②③ 当	期待した以上 別期待したとより 別期待したとおり の期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった原 おりでなかった原 おりでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原	自ノ期待以下 着への配慮 た (因) 費の削減対策に できなかっ	であった原因> について かった た原因>	○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 不 ○ ○ ○ 不 ○ ○ ○ 不 ○ ○ ○ ○
環境への配慮して事業を進めての配慮 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用)	○④市民の自主的 ○⑤市民と共同で ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし □①自然環境を共 □②生き賀領資に ■⑤その他 <その他の内容> 該当の他 <その他の内容> 該当なし 現況値(a)(%) 100 対策実施によ 事業費(c)(千円) 29,879 事業費首	に市民の参画有りりに市民の参画有りりで、市民の参画を関連携しているを主席の視点を表示している。 日標値(b)(%) 100 100 1	□①客観的なデー ■②現況値との差 □③現選当な比較準 □①国・県助成制 □②現当な比較準で □①国・県助成制での □②3維持管理の □④民間委託 <削減の内容>	取組む 目標値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 家が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 対応 同(⑥ 字益 削減策の実施 計算方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他	参加·協働が 達成社 実績値(f)(%) 実施社 実績値(g)(千円) <超過理由等>	状況 連成率(%) (f/b×100) 状況 対事業費(%) (g/c)×100	容 ②①目標値達成達の②②目標を達成した ○①想定事業費 ○②想定事業費 ○③想定事業費 ○③目標値以上同	○②③ 当	期待した以上 別期待したとより 別期待したとおり の期待以下 た以上となった理 ほどおりでなかった原 おりでなかった原 おりでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原 本りでなかった原	自ノ期待以下 着への配慮 た (因) 費の削減対策に できなかっ	であった原因> について かった た原因>	○ 不要 ○ 不要 ○ 不不要 ○ ○ 不不要要 ○ ○ 不不要要要
環境への配慮して事業を進めての配慮 (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に、投じる事業費は適正か?	○ ④ 市民の自主的 ○ ⑤ 市民と共同で ○ ⑥ 市民と共同で ● ⑥ その他 <その他の内容>該当なし □ ① 自然環境を共存	□ 市民の参画有りのです。 □ 市民の参画を関する □ 市民の参画を関する □ 市民の参画を関する □ 市民の参画を関する □ 市民の参画を関する □ 市民の移画を関する □ 市民の視点 □ にいる	□①客観的なデー ■②現況値と比べ □③現況値と比べ □③現況値との差対 同等の水準で □①国・県助成制 □②現特管理費の □④民間委託 <削減の内容>	取組む 日標値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 参が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤・PF 対応 同⑥・受益 対応 同源策の実施 □⑦・その 計算方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他	参加·協働が 達成社 実績値(f)(%) 実施社 実績値(g)(千円) <超過理由等>	状況 連成率(%) (f/b×100) 状況 対事業費(%) (g/c)×100	容 ②①目標値達成 ②②目標を達成した ○①想定事業費 ○②想定事業費 ○②想定事業費 ○③割による ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる	○②③	期待した以上の期待した以上の期待したとよりの期待したとなった理が期待以下でないった理ないでないった。 はいい ない 原因 > 本のでである 本のである 本のでは、	自ノ期待以下 着への配慮 た (因) 費の削減対策に できなかっ	であった原因> について かった た原因>	○ 不要 ○ 不要 ○ 不不要 ○ ○ 不不要要 ○ ○ 不不要要要
環境への配慮 環境に配慮して事業を進めての配慮 (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用) (日標が費用) (3.事後評価 ○現状どおり推進 ○拡充	○ ④ 市民の自主的 ○ ⑤ 市民と共同で ○ ⑥ 市民と共同で ● ⑥ その他 <その他の内容>該当なし □ ① 自然環境を共存	□ 市民の参画有りのです。 □ 市民の参画を関する □ 市民の参画を関する □ 市民の参画を関する □ 市民の参画を関する □ 市民の参画を関する □ 市民の移画を関する □ 市民の視点 □ にいる	□①客観的なデー ■②現況値との差 □③現選を比較・ □④適当な比較・ □①国・県助成制 ■②現有体制での・ □③現有特管理費の □④民間委託 <削減の内容>	取組む 日標値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 参が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤・PF 対応 同⑥・受益 対応 同源策の実施 □⑦・その 計算方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他 法 単位/事業費 見況値)×費用単位/事業費	参加·協働が 達成社 実績値(f)(%) 実施社 実績値(g)(千円) <超過理由等>	状況 連成率(%) (f/b×100) 状況 対事業費(%) (g/c)×100	容 ②①目標値達成 ②②目標を達成した ○①想定事業費 ○②想定事業費 ○②想定事業費 ○③割による ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる	○②③ 当	期待した以上の期待した以上の期待したとよりの期待したとなった理が期待以下でないった理ないでないった。 はいい ない 原因 > 本のでである 本のである 本のでは、	自ノ期待以下 着への配慮 た (因) 費の削減対策に できなかっ	であった原因> について かった た原因>	○ 不要 ○ 不要 ○ 不不要 ○ ○ 不不要要 ○ ○ 不不要要要
環境への配慮 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?(目標対費用)	○ ④ 市民の自主的 ○ ⑤ 市民と共同で ○ ⑥ 市民と共同で ● ⑥ その他 <その他の内容>該当なし □ ① 自然環境を共存	□ 市民の参画有りのです。 □ 市民の参画を関する □ 市民の参画を関する □ 市民の参画を関する □ 市民の参画を関する □ 市民の参画を関する □ 市民の移画を関する □ 市民の視点 □ にいる	□①客観的なデー ■②現況値と比べ □③現況値と比べ □③現況値との差対 同等の水準で □①国・県助成制 □②現特管理費の □④民間委託 <削減の内容>	取組む 日標値の妥当性のチェック・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 参が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤・PF 対応 同⑥・受益 対応 同源策の実施 □⑦・その 計算方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ク る目標値(と現況値の差)と I等民間資本の活用 者負担 他 法 単位/事業費 見況値)×費用単位/事業費	参加·協働が 達成社 実績値(f)(%) 実施社 実績値(g)(千円) <超過理由等>	状況 連成率(%) (f/b×100) 状況 対事業費(%) (g/c)×100	容 ②①目標値達成 ②②目標を達成した ○①想定事業費 ○②想定事業費 ○②想定事業費 ○③割による ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはよる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる ○③割にはなる	○②③	期待した以上の期待した以上の期待したとよりの期待したとなった理が期待以下でないった理ないでないった。 はいい ない 原因 > 本のでである 本のである 本のでは、	自ノ期待以下 着への配慮 た (因) 費の削減対策に できなかっ	であった原因> について かった た原因>	○ 不要 ○ 不要 ○ 不不要 ○ ○ 不不要要 ○ ○ 不不要要要